



2021年7月 社会福祉法人尚徳福社会 日野保育園

梅雨に入り、空を見上げることが多くなった子どもたち。どんよりと広がる雲の隙間に青空を見つけると「お外で遊べるね♪」と、喜んで園庭を駆け回っています。今からは水遊びも始まります。夏ならではの遊びをダイナミックに取り組めるよう、活動を考えていきたいと思います。元気に遊ぶ為には元気な体!!『早寝・早起き・しっかり朝ごはん』を習慣づけていけるよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。



『七夕飾り☆ステキでしょ♪』

港南台中央公園で行われた七夕祭り用の大きな七夕飾りと、持ち帰り用の小さな七夕飾りを作りました。折り紙で作った織姫・彦星の人形と、障子紙を染めて作った吹き流しを組み合わせるひまわり組の七夕飾り。同じもののミニチュア版を持ち帰り用も作ったのですが、折り紙や色画用紙など素材が1/4ほどの小さなサイズになると、折り紙の線や角を合わせたり、紙を小さく切ったりするのも大変な作業でした。それでも指先を使ったり、ハサミの切り方を工夫したりして完成!!「すごーく可愛いよね♪」「ずっと飾っていたい☆」と、うっとり眺めていました。子どもたち自慢の『世界一可愛い七夕飾り』です。



『土の中からお宝いっぱい!!』

6月18日に地域の方からお誘いをいただき、日野中央高等特別支援校の畑にじゃがいも掘りに行きました。畑までの道のりも「どれぐらいのおいもを掘れるかなあ」「何にして食べようか?カレー?じゃがバター?」と期待で胸を膨らませていました。畑に着くと、土から少し顔を出しているじゃがいもに目を輝かせる子どもたち☆大人の握りこぶしよりも大きなサイズのものもあり、深く掘ってみたり、時にはお友達と協力したりしながら、宝探し気分楽しんでいました♪カレーやポテトサラダで召し上がられたご家庭が多かったようです。お宝の味はいかがでしたか?



『ぼくらはみんないきている』

昨年度から飼っているカブトムシが卵→幼虫→さなぎと変化していき、オスのカブトムシになりました。「本当のカブトムシになったね!!」と喜び、『ぼくらはみんないきている』を友達と一緒に歌う子もいました。図鑑と見比べながらじっくり観察…「あれ!?角が折れてるね」「足の向きはこれでいいのかな?」昆虫ゼリーをあげて、しばらく様子を見ていましたが、残念ながらその後も動くことはありませんでした。小さなカブトムシを通して、育てることの難しさと『命』について学びました。

### ☆お願い☆

- ◎天気のよい日には、水遊びや泥んこ遊びをします。着替え・タオル・泥んこ遊び用服の用意をお願いいたします。(下着の補充もお忘れなく☆)
- ◎衣服や持ち物に名前が書いてあるか、確認してください。
- ◎爪は短く切り、長い髪はしっかりと結べるようなゴムを用意してください。